

第9回

日本バイオベンチャー大賞

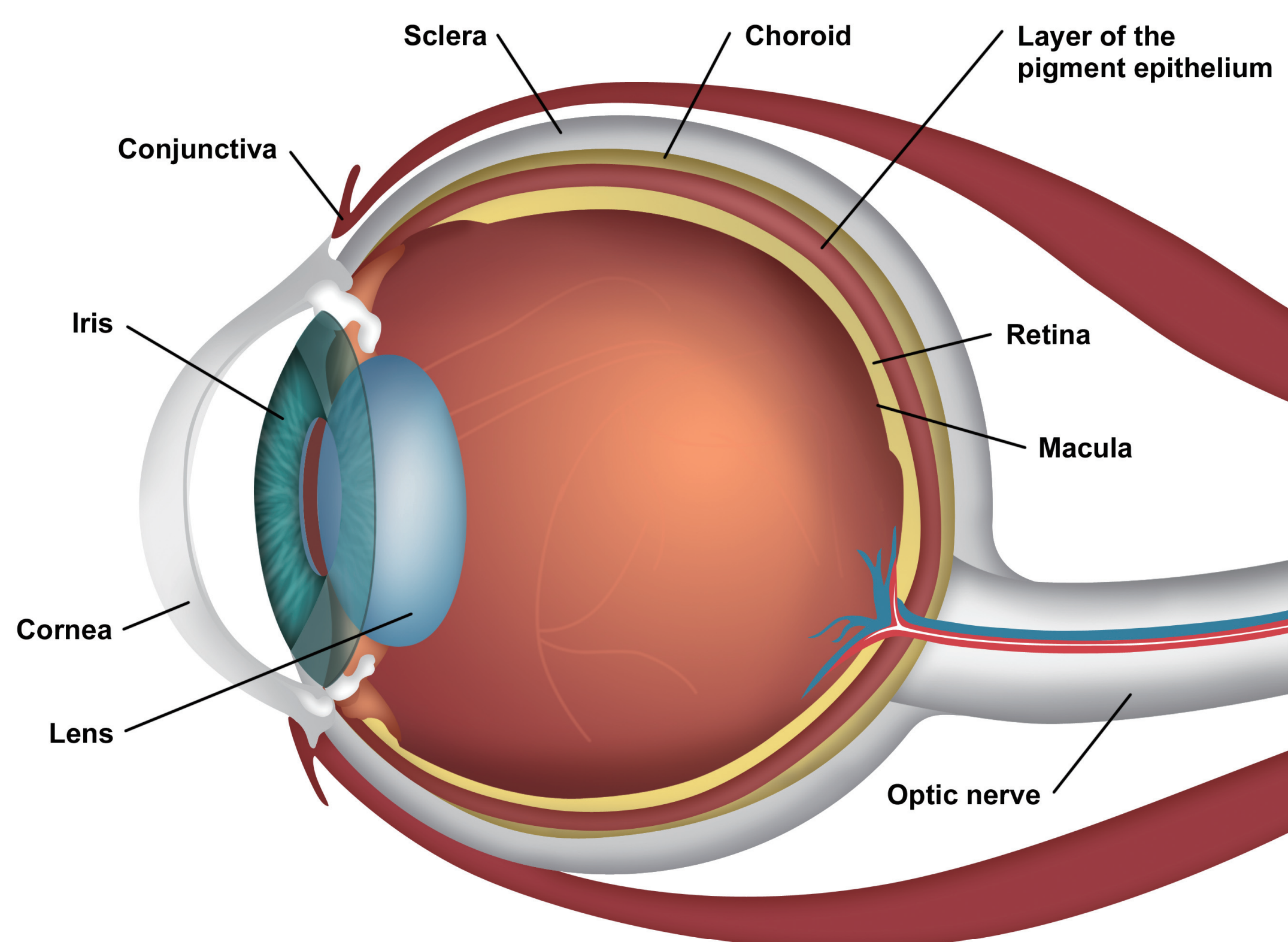
フジサンケイビジネスアイ賞

アキュセラ・インク

アキュセラは、世界中で数百万人の人々に影響を及ぼしている、視力を脅かす眼疾患を治療または進行を遅らせる可能性のある革新的な治療薬の探索および開発に取り組んでいる、臨床開発段階のバイオ製薬企業。

「エミクススタト塩酸塩」は、視覚サイクルモジュレーション技術を活用した新規低分子化合物。本剤は、網膜に選択的に作用し、網膜疾患の進行を遅延または停止させる効果があると期待されており、現在地図状萎縮を伴うドライ型加齢黄斑変性患者を対象に2年間の臨床第2b/3相試験でその安全性と有効性の評価を行っている。地図状萎縮は進行性のドライ型加齢黄斑変性で、最終的に失明につながる可能性がある。現在ドライ型加齢黄斑変性の治療薬としてFDAの承認を受け上市されている薬剤はない。

アキュセラは、現在治療薬が存在しない、またはまだ十分な医療ニーズが満たされていない視力を脅かす眼疾患に対し革新的な治療薬の開発を推進し、長期的ビジョンを念頭においたライフサイエンス企業の構築を目指している。独自に開発した視覚サイクルモジュレーション技術を主導に、更なる自社研究開発を促進し、患者の生活の質を高めるだけでなく、治療にあたる医師の方々にも貢献できる企業として、眼科領域における「リーディング・カンパニー」の実現を目指す。



会社概要

設立 2002年4月

本社 1301 Second Avenue, Suite 4200, Seattle, WA 98101-3805

TEL : +1-206-805-8300

日本事務所 〒150-6018 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー18F

TEL : 03-5789-5872

資本金 184,840千米ドル(米国会計基準2014年9月30日現在)

社長 ブライアン・オカラガン(Brian O'Callaghan) 氏